

専門ゼミ B		演習	准教授 小松原 崇史	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目, スポーツトレーナーコースの必修科目	科目ナンバリング	11130302	

### 1. テーマ

この専門ゼミでは、就職のためのニュースを勉強します。就職活動の際には、自分が就職したいと思う企業や業界について、詳しく知っていたほうがよいでしょう。同時に、世の中の出来事についても、知っている必要があります。皆さんがつとめる会社は、日本や世界とビジネスをしていますので、皆さんの将来も、日本や世界の動きの影響を受けるでしょう。たとえば、皆さんがつとめる会社が車のディーラーならば、今後の自動車産業は、皆さんにも影響があるかもしれません。

### 2. ゼミのねらい・概要

このゼミでは、グループを作って、ニュースを勉強します。グループで調べることを決めて、結果を発表してもらいます。それによって、ニュースについての理解を深めます。以下の計画は、履修者の希望により変更する場合があります。

### 3. ゼミ計画

1. 社会保障のこれから	9. 大災害に備える
2. 変化する日本の働き方	10. 地球環境を守るために
3. どう守る 消費者の権利	11. 平和な世界どうやって
4. 子どもの権利 実現を	12. 核兵器と向き合う世界
5. 共生社会への道のりは	13. 強国化する中国
6. あすの司法を考える	14. 米国と国際秩序の行方
7. 情報社会のこれから	15. 全体のまとめ
8. いのちと科学を考える	

### 4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

グループごとに、発表の準備が4時間くらい

### 5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

グループによる発表のあとに、質疑応答を行います。

### 6. ゼミにおける学修の到達目標

日本や世界におけるニュースについて、理解を深めます。

### 7. 成績評価の方法・基準

ゼミにおける発表への参加（100%）によって、評価します。ニュース検定を受験した場合には、加点をします。

### 8. テキスト・参考文献

日本ニュース時事能力検定協会（監修）『2024年度版ニュース検定公式テキスト「時事力」発展編(1・2・準2級対応)』毎日新聞出版

また、グループごとに、有用と思う書籍やインターネットのサイトを利用してください。

### 9. 受講上の留意事項

グループに参加して、調べることを、発表することができる学生を求めます。

**10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無**  
該当しない。

**11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**  
上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。